

### 漢長安城桂宮出土遺物の調査

奈文研と中国社会科学院考古研究所は、漢長安城桂宮の共同発掘調査の成果として、報告書作成作業を進めつつあります。その考察部分を検討するため、平城宮跡発掘調査部から2名が、6月17日より7月6日まで、考古研究所西安研究室で桂宮出土遺物の調査をおこないました。今回の調査では、中国側の積極的な協力により、この他に、西安市文物保護考古所、陝西省陽陵博物館、陝西省歴史博物館、咸陽博物館、茂陵博物館で同時代の関連資料の観察もおこないました。

おかげで貴重な成果を得たのですが、それに加え、中国側の若手研究者とこの成果について、大いに議論する機会を持つことができました。学問の伝統が全く異なる両国の研究者による議論は尽きることなく続き、互いに大きな刺激となりました。この刺激が、学術交流の成果として、いずれ大きな実を結ぶことを予感させてくれます。



桂宮出土遺物調査風景